

令和2年度当初予算 予算要求シート

事業区分： 新規・拡充

マスタープラン： 3つの挑戦

施策番号
1-1

局・課名： 消防局・救急課
救急ワークステーション

事業名	救急体制の拡充整備事業	事業費(千円)	平成30年度決算額	令和元年度予算額	令和2年度要求額	
			62,263	66,897	82,344	
【目的】 救急救命士及び救急隊員の医学的知識・技術を向上させるとともに、管内の救急体制をより強固なものにし、市民に質の高いサービスを提供することを目的とする。 【内容】 ・メディカルコントロール体制の充実強化(救急救命士及び救急隊員への医師による指示・指導・助言、救急活動の事後検証、病院実習を含む再教育など) ・救急救命士及び指導救命士の養成 ・救急安心センターおおさかの維持、改善ならびに普及促進 ・まちかど救急ステーション事業の充実及び普及促進 ・全国救急隊員シンポジウムの堺市開催 【今年度要求のポイント】 令和3年1月に堺市で開催される「全国救急隊員シンポジウム」の会場借上料等を予算要求する。	債務負担行為	期間	要求額(千円)			
		R ~ R				
	主な要求内容		(単位:千円)			
	項目	元年度予算	2年度要求額	内容・積算等		
	全国救急隊員シンポジウム事業	0	16,214	会場借上料等		
	救急活動事後検証等謝礼金	3,410	2,916	救急活動事後検証に伴う医師謝礼金等		
	救急救命士養成等	26,830	26,096	救命士養成旅費、負担金等		
	救急安心センター運営負担金等	19,680	20,064	人口割及び財政規模割等により算出		
	救急ワークステーション運営負担金等	15,752	15,684	施設維持管理経費等		
	まちかど救急ステーション事業	850	596	ステッカー及びのぼり購入費用		
廃棄物処理・消耗品等	375	774	感染性廃棄物処理費用等			
合計		66,897	82,344			
スケジュール(経過及び今後展開)						
【経過(～元年度)】 ・救急ワークステーション設立・運用開始 ・救急救命士等への教育・訓練の充実強化 ・救急救命士及び指導救命士の養成 ・まちかど救急ステーション事業運用開始 ・令和2年度全国救急隊員シンポジウムの開催地として応募・開催決定		【2年度】 ・救急ワークステーションを拠点とした教育体制の充実強化 ・まちかど救急ステーション事業の対象施設を民間施設に拡大 ・全国救急隊員シンポジウムの堺市開催		【今後予定(3年度～)】 ・救急ワークステーションを拠点とした教育体制の充実強化 ・まちかど救急ステーション事業の充実及び普及啓発・情報の精度維持		
その他 特記事項						
関連事業：						